

「生活意識に関するアンケート調査」(第51回)の結果 —— 2012年9月調査 ——

<はじめに>

日本銀行では、政策・業務運営の参考とするため、本支店や事務所を通じた広報活動のなかで、国民各層の意見や要望を幅広く聴取するよう努めており、その一環として、1993年以降、全国の満20歳以上の個人4,000人を対象に「生活意識に関するアンケート調査」を実施しています。この調査は、日本銀行が別途行っている「企業短期経済観測調査(短観)」のような統計指標としての調査とは異なり、生活者の意識や行動を大まかに聴取する一種の世論調査です。

<目 次>

1. 要 旨	
1-1. 景況感等	2 頁
1-2. 暮らし向き、消費意識	4 〃
1-3. 物価に対する実感	6 〃
1-4. 先行きの地価動向	10 〃
1-5. 日本経済の成長力	10 〃
1-6. 家計の決済行動	11 〃
2. 集計対象標本の属性分布	19 〃
3. アンケート調査結果の詳細	20 〃

【調査概要】

- ・ 調査実施期間 : 2012年8月9日(木)～9月4日(火)
- ・ 調 査 対 象 : 全国の満20歳以上の個人
- ・ 標 本 数 : 4,000人(有効回答者数 2,199人<有効回答率 55.0%>)
- ・ 抽 出 方 法 : 層化二段無作為抽出法
- ・ 調 査 方 法 : 質問票によるアンケート調査(郵送調査法)

<本件に関する照会先>
情報サービス局総務企画グループ
小野寺、阿部、早川(直通:03-3277-2405)

1. 要 旨

1-1. 景況感等

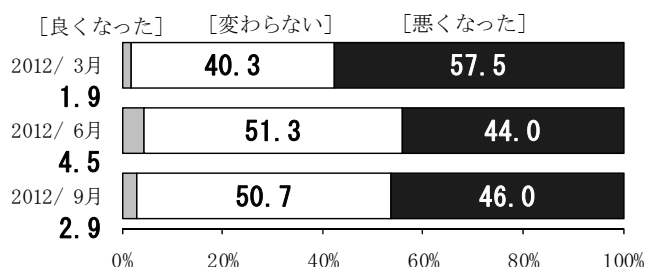
1-1-1. 景況感

景況感のうち、現在（1年前対比）については、「悪くなった」との回答が増加し、「良くなった」との回答が減少したことから、景況感D. I.は悪化した。先行き（1年後）については、「悪くなる」との回答が増加し、「良くなる」との回答が減少したことから、景況感D. I.は悪化した。

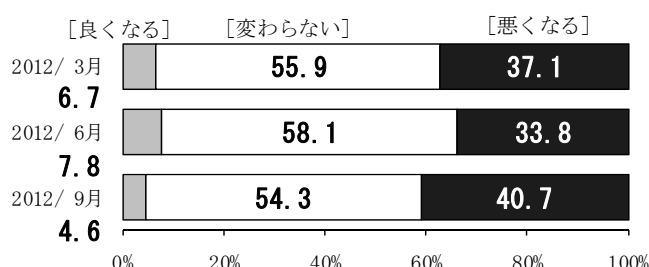
なお、現在の景気水準については、「悪い」と「どちらかと言えば、悪い」との回答の合計が増加したが、引き続き7割台後半となった。

（図表1）景況感〔Q1、3、4〕

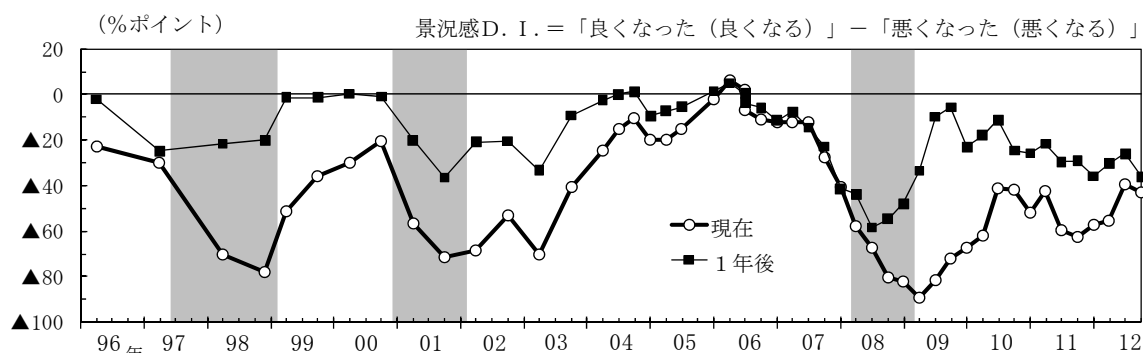
<現在を1年前と比べると>



<1年後を現在と比べると>



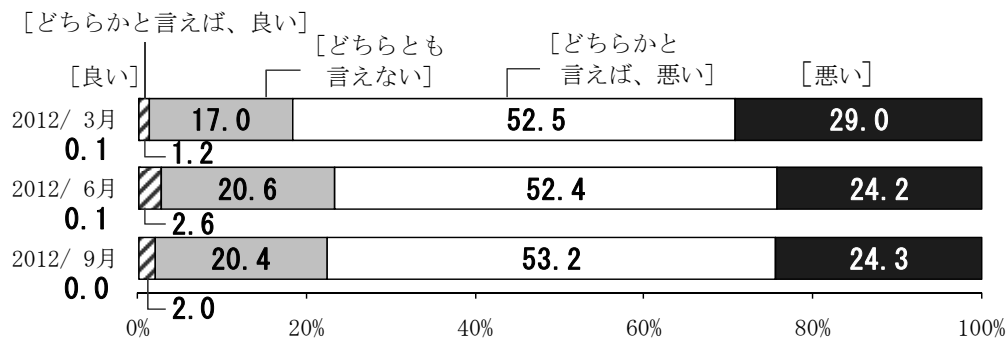
<景況感D. I.の推移>



	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9
現在の景況感 D. I. (前回比)	▲67.0 (+5.3)	▲62.0 (+5.0)	▲41.2 (+20.8)	▲42.1 (▲0.9)	▲51.7 (▲9.6)	▲42.3 (+9.4)	▲59.5 (▲17.2)	▲62.4 (▲2.9)	▲57.5 (+4.9)	▲55.6 (+1.9)	▲39.5 (+16.1)	▲43.1 (▲3.6)
1年後の景況感 D. I. (前回比)	▲23.1 (▲17.4)	▲17.9 (+5.2)	▲11.2 (+6.7)	▲24.7 (▲13.5)	▲25.9 (▲1.2)	▲21.7 (+4.2)	▲29.6 (▲7.9)	▲29.2 (+0.4)	▲35.9 (▲6.7)	▲30.4 (+5.5)	▲26.0 (+4.4)	▲36.1 (▲10.1)

- （注）1. 2006/6月調査までは訪問留置法、2006/9月調査からは郵送調査法（2006/6月の予備調査を含む）。
2. 2006/6月調査までのD. I.は「良くなっていると思う」－「悪くなっていると思う」。
3. 本調査は1998/3月まで年1回、1998/11月から2004/3月までは年2回、2004/6月からは年4回実施。2005/9月は実施せず。
4. シャドー部分は、景気後退期。

<現在の水準>

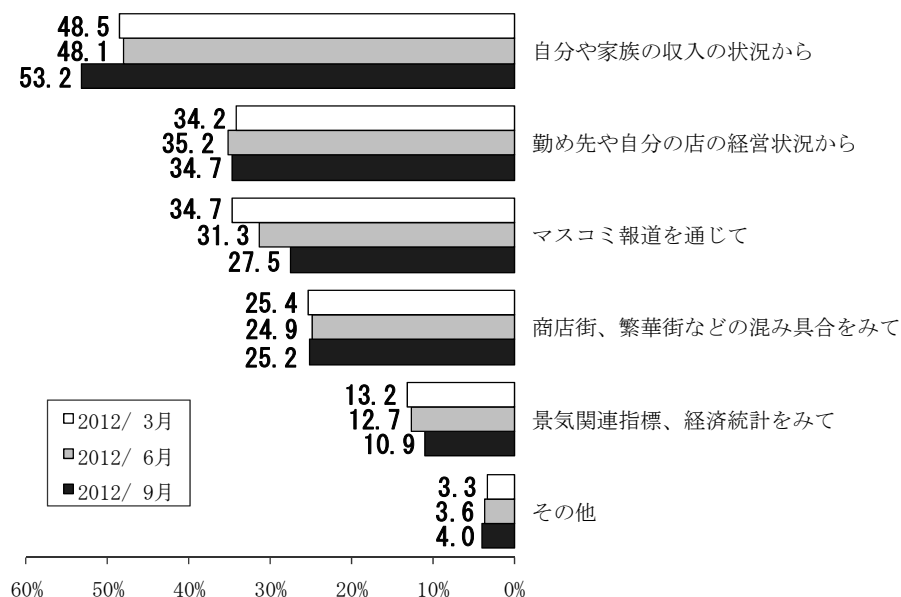


1-1-2. 景気判断の根拠等

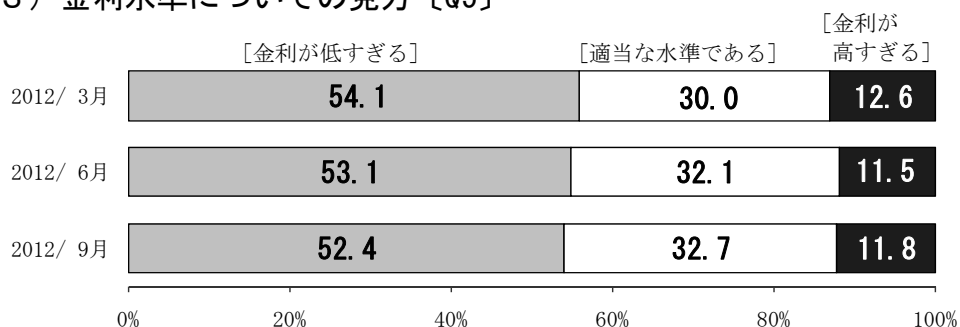
景気判断の根拠については、「自分や家族の収入の状況から」との回答が最も多く、次いで「勤め先や自分の店の経営状況から」、「マスコミ報道を通じて」といった回答が多かった。

金利水準についての見方は、「金利が低すぎる」との回答が減少し、「適当な水準である」との回答が増加した。

(図表2) 景気判断の根拠 (2つまでの複数回答) [Q2]



(図表3) 金利水準についての見方 [Q5]

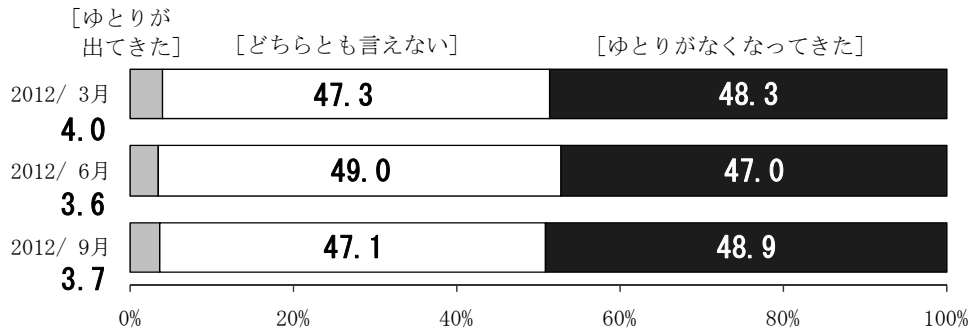


1-2. 暮らし向き、消費意識

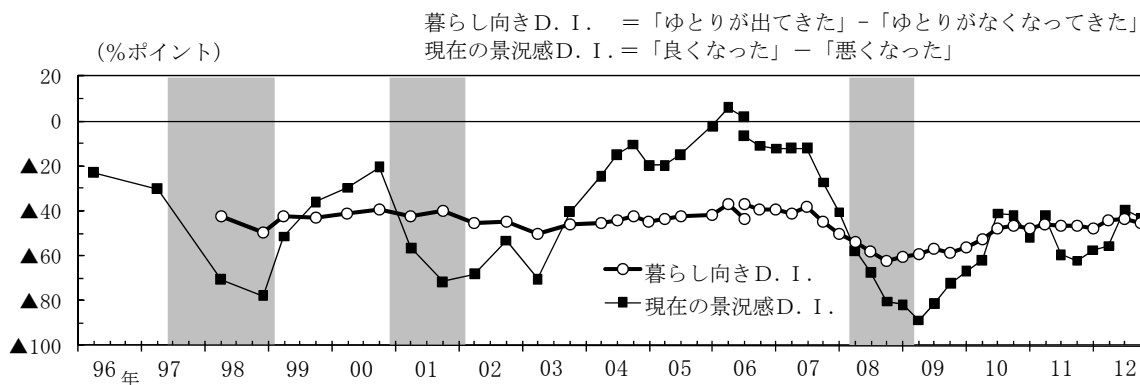
1-2-1. 現在の暮らし向き

現在の暮らし向き（1年前対比）については、「ゆとりがなくなってきた」との回答が増加したことから、暮らし向きD. I. は悪化した。

（図表4）現在の暮らし向き〔Q6〕



<暮らし向きD. I. の推移>



	09/12	10/3	10/6	10/9	10/12	11/3	11/6	11/9	11/12	12/3	12/6	12/9
暮らし向き D. I. (前回比)	▲56.1 (+2.6)	▲52.9 (+3.2)	▲48.0 (+4.9)	▲46.8 (+1.2)	▲48.1 (▲1.3)	▲46.2 (+1.9)	▲46.4 (▲0.2)	▲46.8 (▲0.4)	▲48.0 (▲1.2)	▲44.3 (+3.7)	▲43.4 (+0.9)	▲45.2 (▲1.8)
現在の景況感 D. I. (前回比)	▲67.0 (+5.3)	▲62.0 (+5.0)	▲41.2 (+20.8)	▲42.1 (▲0.9)	▲51.7 (▲9.6)	▲42.3 (+9.4)	▲59.5 (▲17.2)	▲62.4 (▲2.9)	▲57.5 (+4.9)	▲55.6 (+1.9)	▲39.5 (+16.1)	▲43.1 (▲3.6)

- （注）1. 2006/6月調査までは訪問留置法、2006/9月調査からは郵送調査法（2006/6月の予備調査を含む）。
2. 2006/6月調査までの景況感D. I. は「良くなっていると思う」 - 「悪くなっていると思う」、暮らし向きD. I. は「どちらかと言えば、ゆとりが出てきたと思う」 - 「どちらかと言えば、苦しくなってきたと思う」。
3. 本調査は1998/3月まで年1回、1998/11月から2004/3月までは年2回、2004/6月からは年4回実施。2005/9月は実施せず。
4. シャドー部分は、景気後退期。

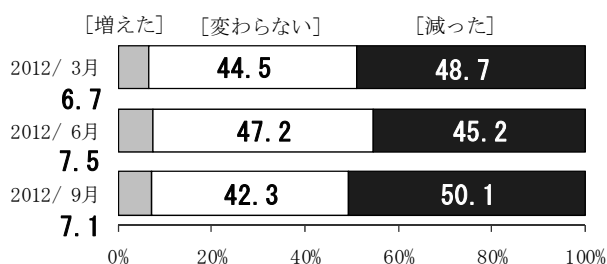
1-2-2. 収入・支出

収入の増減については、実績（1年前対比）は、「減った」との回答が増加し、「変わらない」との回答が減少した。先行き（1年後）は、「減る」との回答が増加し、「増える」、「変わらない」との回答が減少した。

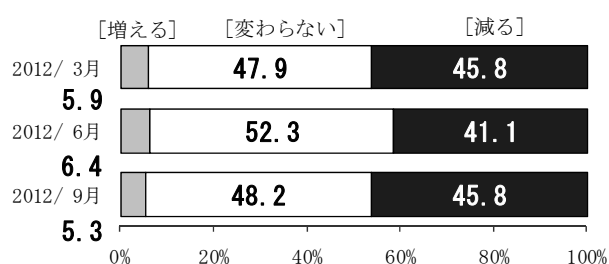
一方、支出の増減については、実績（1年前対比）は、「減った」との回答が増加し、「変わらない」との回答が減少した。先行き（1年後）は、「減らす」との回答が増加し、「変えない」との回答が減少した。

（図表5）収入〔Q7、8〕

＜現在を1年前と比べると＞

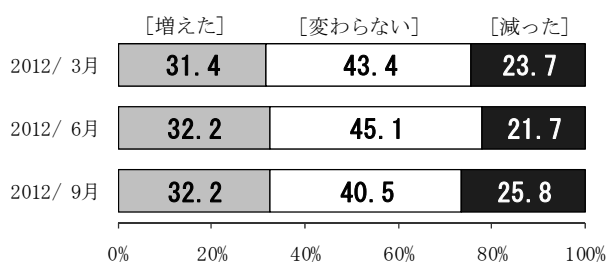


＜1年後を現在と比べると＞

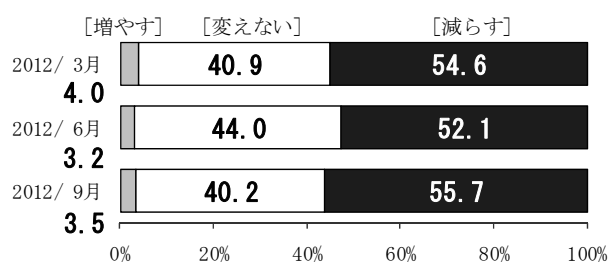


（図表6）支出〔Q9、11〕

＜現在を1年前と比べると＞



＜1年後を現在と比べると＞

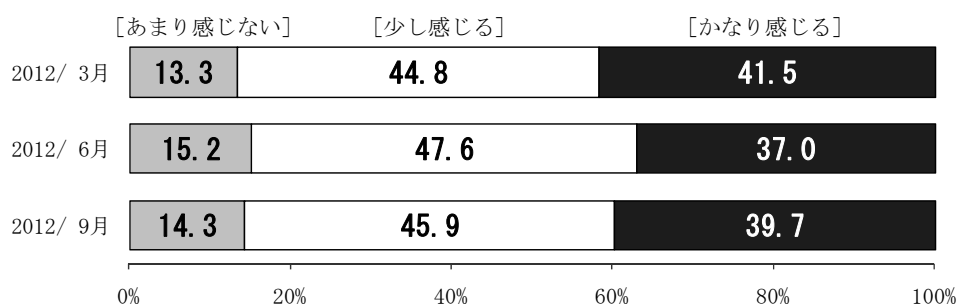


1-2-3. 雇用環境

1年後を見た勤労者^{（注）}の勤め先での雇用・処遇の不安については、「かなり感じる」との回答が増加し、「少し感じる」、「あまり感じない」との回答が減少した。

（注）勤労者：会社員・公務員（会社役員を含む）およびパート・アルバイトなど。

（図表7）1年後を見た勤め先での雇用・処遇についての不安（勤労者）
〔Q20＜うち勤労者＞〕



1-3. 物価に対する実感

1-3-1. 現在の物価

現在の物価^(注1)に対する実感(1年前対比)は、『上がった』^(注2)との回答が減少し、「ほとんど変わらない」との回答が増加し、『下がった』^(注3)との回答が横ばいとなった。

また、1年前に比べ、物価は何%程度変化したかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値(+2.7%<前回:+3.2%>)は上昇率が前回比縮小し、中央値(0.0%<前回:0.0%>)は上昇率が前回比横ばいとなった。

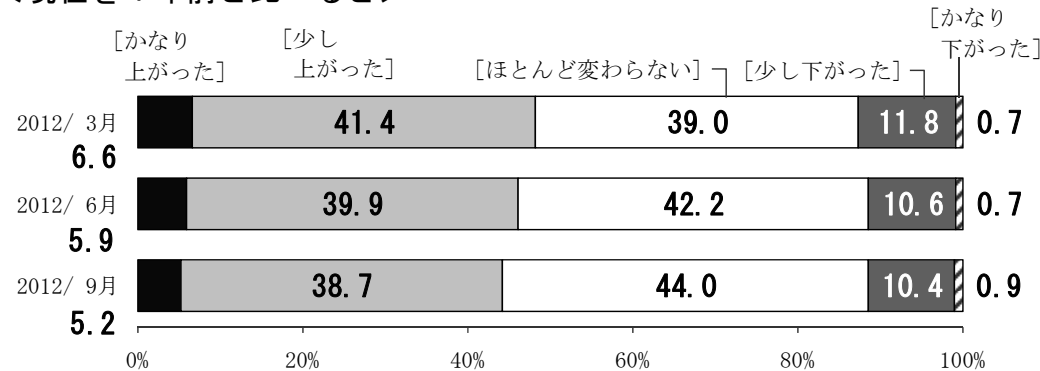
(注1)「あなたが購入する物やサービスの価格全体」と定義。

(注2)『上がった』は「かなり上がった」と「少し上がった」の合計。

(注3)『下がった』は「かなり下がった」と「少し下がった」の合計。

(図表8) 現在の物価に対する実感〔Q12、13〕

<現在を1年前と比べると>



<1年前に比べ現在の物価は
何%程度変化したと思うか>

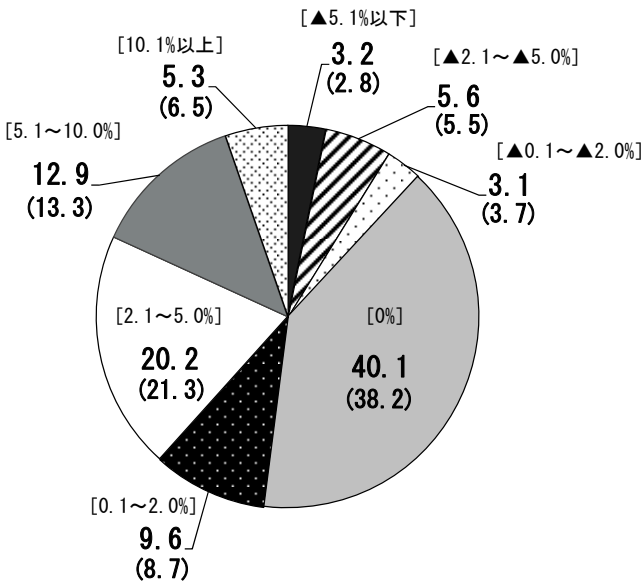
	平均値 ^(注1)	中央値 ^(注2)
12/ 3月	+ 3.4 %	+ 0.5 %
12/ 6月	+ 3.2 %	0.0 %
12/ 9月	+ 2.7 %	0.0 %

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。
なお、全サンプルの単純平均値は、+2.8%
(前回調査<2012/6月実施>: +3.3%)。

(注2) 回答を数値順に並べた際に中央に位置する値。

<今回調査の回答の分布>

()内は前回調査(2012/6月実施)の結果



1-3-2. 1年後の物価

1年後の物価については、『上がる』^(注1)、との回答が増加し、「ほとんど変わらない」、『下がる』^(注2)との回答が減少した。

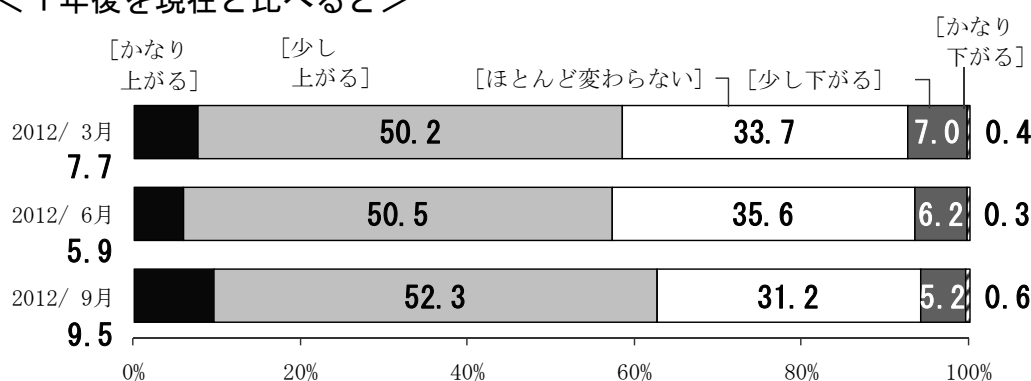
また、1年後の物価は現在と比べ何%程度変化するというかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値（+3.9%＜前回：+3.6%＞）、中央値（+3.0%＜前回：+2.0%＞）ともに上昇率が前回比拡大した。

（注1）『上がる』は「かなり上がる」と「少し上がる」の合計。

（注2）『下がる』は「かなり下がる」と「少し下がる」の合計。

（図表9）1年後の物価に対する見方〔Q14、15〕

＜1年後を現在と比べると＞



＜1年後の物価は現在と比べ何%程度変化するというか＞

	平均値 (注1)	中央値 (注2)
12/ 3月	+ 4.0 %	+ 2.0 %
12/ 6月	+ 3.6 %	+ 2.0 %
12/ 9月	+ 3.9 %	+ 3.0 %

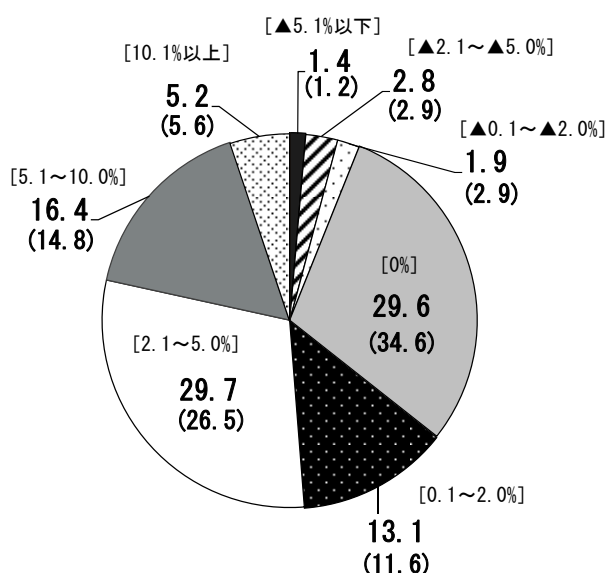
（注1） 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

なお、全サンプルの単純平均値は、+4.0%（前回調査＜2012/6月実施＞：+3.7%）。

（注2） 回答を数値順に並べた際に中央に位置する値。

＜今回調査の回答の分布＞

（ ）内は前回調査（2012/6月実施）の結果



1-3-3. 5年後の物価

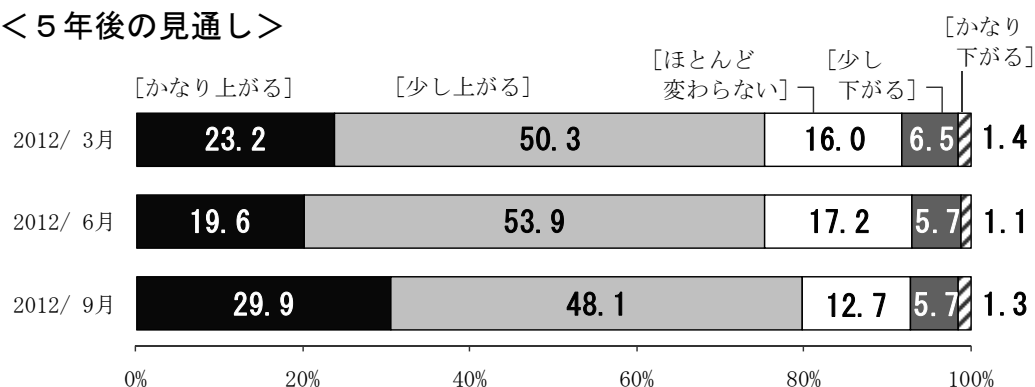
5年後の物価については、『上がる』^(注)との回答が増加し、「ほとんど変わらない」との回答が減少した。

また、これから5年間で物価は現在と比べ毎年、平均何%程度変化すると思うかについて、具体的な数値による回答を求めたところ、平均値(+4.4%<前回:+4.0%>)、中央値(+3.0%<前回:+2.0%>)ともに上昇率が前回比拡大した。

(注)『上がる』は「かなり上がる」と「少し上がる」の合計。

(図表10) 5年後の物価に対する見方〔Q16、17〕

<5年後の見通し>



<5年後の物価は現在と比べ毎年、平均何%程度変化すると思うか>

	平均値 ^(注1)	中央値 ^(注2)
12/ 3月	+ 4.3 %	+ 2.5 %
12/ 6月	+ 4.0 %	+ 2.0 %
12/ 9月	+ 4.4 %	+ 3.0 %

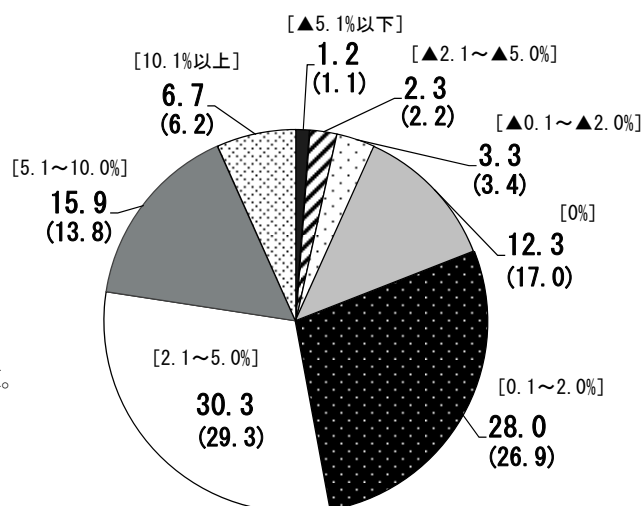
(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

なお、全サンプルの単純平均値は、+4.5%
(前回調査<2012/6月実施>: +4.1%)

(注2) 回答を数値順に並べた際に中央に位置する値。

<今回調査の回答の分布>

()内は前回調査(2012/6月実施)の結果



1-3-4. 物価上昇・下落についての感想

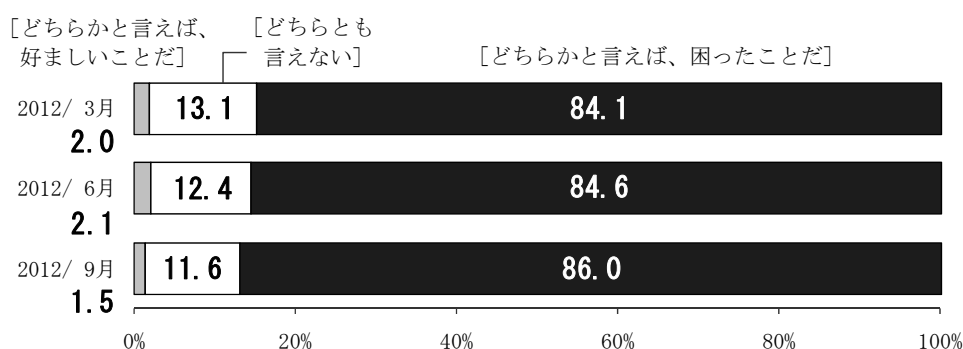
1年前と比べて物価が『上がった』^(注1)と答えた人（4割台前半）に、その感想を聞くと、8割台後半の人が「どちらかと言えば、困ったことだ」と回答した。

一方、1年前に比べて物価が『下がった』^(注2)と答えた人（1割台前半）に、その感想を聞くと、3割台半ばの人が「どちらかと言えば、好ましいことだ」と回答し、3割台前半の人が「どちらかと言えば、困ったことだ」と回答した。

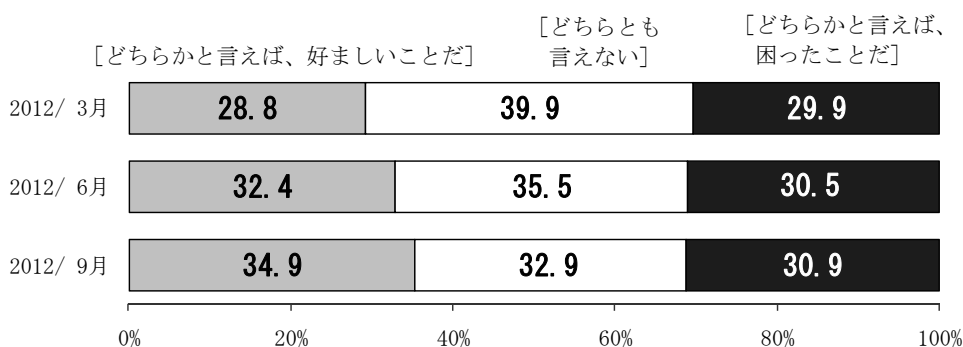
（注1）『上がった』は「かなり上がった」と「少し上がった」の合計。

（注2）『下がった』は「かなり下がった」と「少し下がった」の合計。

（図表 1 1）物価上昇についての感想〔Q12-a〕



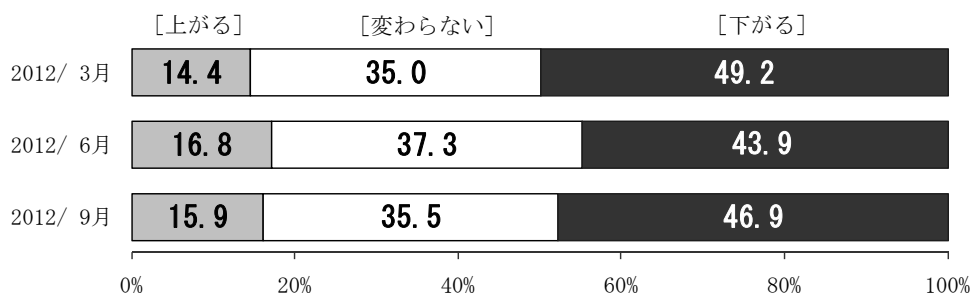
（図表 1 2）物価下落についての感想〔Q12-b〕



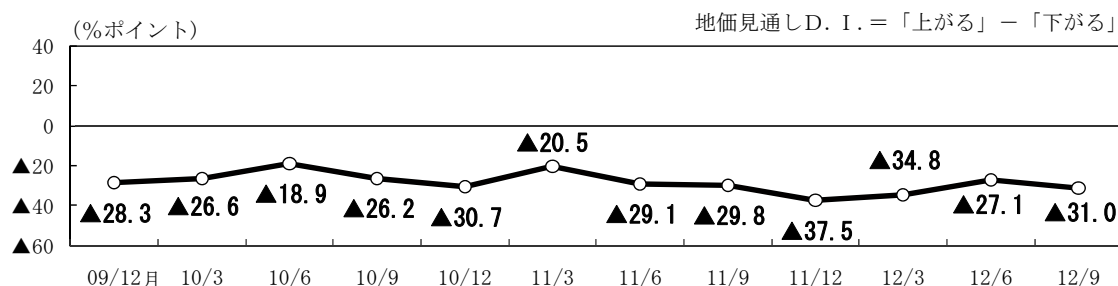
1-4. 先行きの地価動向

先行きの地価については、「上がる」との回答が減少し、「下がる」との回答が増加したことから、地価見通しD. I. はマイナス幅を拡大した。

(図表 1 3) 先行きの地価動向に対する見方〔Q18〕



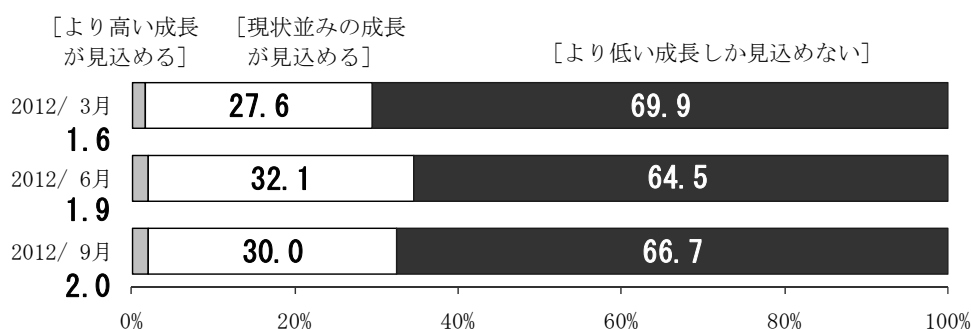
<地価見通しD. I. の推移>



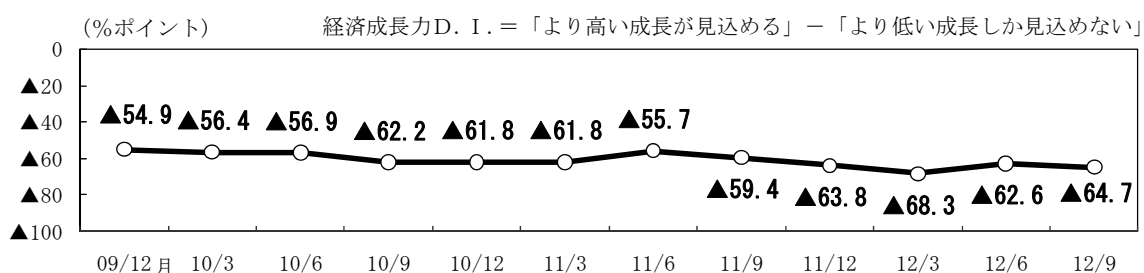
1-5. 日本経済の成長力

日本経済の成長力については、「より低い成長しか見込めない」との回答が増加したことから、経済成長力D. I. はマイナス幅を拡大した。

(図表 1 4) 日本経済の成長力に対する見方〔Q19〕



<経済成長力D. I. の推移>



1-6. 家計の決済行動

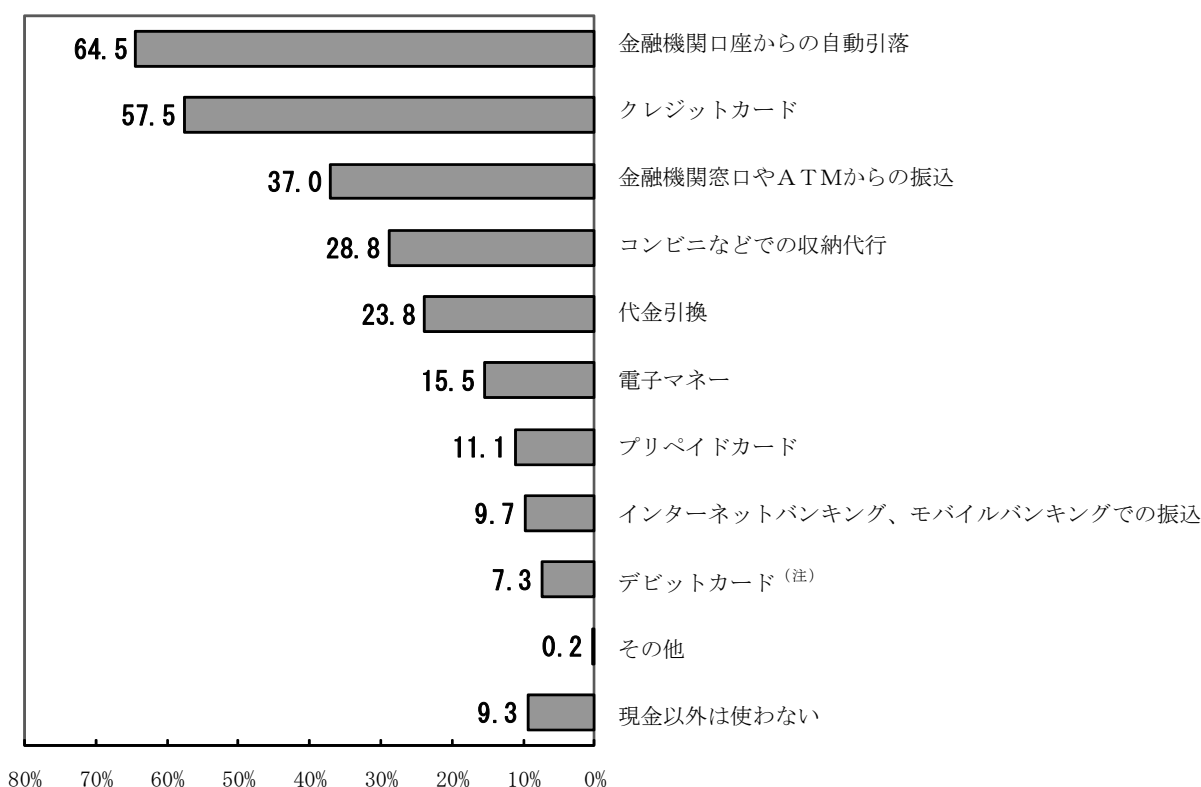
(注) 今回特別に調査。なお、3月および9月調査ではその時々の情勢を踏まえながら個別のテーマに関する調査項目を設定しています。

1-6-1. 現金以外の決済手段の利用状況

日常生活で使っている現金以外の決済手段については、「金融機関口座からの自動引落」との回答が最も多く、次いで「クレジットカード」、「金融機関窓口やATMからの振込」、「コンビニなどでの収納代行」が多かった。また、「電子マネー」との回答は1割台半ば、「インターネットバンキング、モバイルバンキングでの振込」との回答は約1割となった。

一方、「現金以外は使わない」との回答は1割弱となった。

(図表 1 5) 現金以外の決済手段の利用状況〔Q21〕(複数回答)



(注) 買い物等の支払いの際、金融機関で発行されたキャッシュカードを提示し、端末に暗証番号を入力すると、預金口座から支払代金がすぐに引き落とされる仕組みのこと (J-Debit)。
J-Debit以外にも、クレジットブランドと提携した同様のサービスがある。

1-6-2. デビットカードの利用状況

普段の買い物やサービスの支払いでデビットカードを『使う』^(注1)とする回答は約7%となった一方、『使わない』^(注2)とする回答は8割台後半となった(図表16)。

デビットカードを『使う』と答えた人に、その理由を尋ねたところ(図表17)、「現金を持ち歩く必要がない」との回答が最も多く、次いで「会計が早い、支払いがわずらわしくない」、「銀行口座からすぐに引き落とされるので使い過ぎの心配がない」といった回答が多かった。

デビットカードを『使う』と答えた人に、使わない場面があるときの理由を尋ねたところ(図表18)、「支払いは現金でしたい(カードで支払うことが好きでない)」との回答が最も多く、次いで「使いたい場所や時間帯での取扱いがない」、「クレジットカードなど、他の決済手段の方が使い勝手がよい」といった回答が多かった。

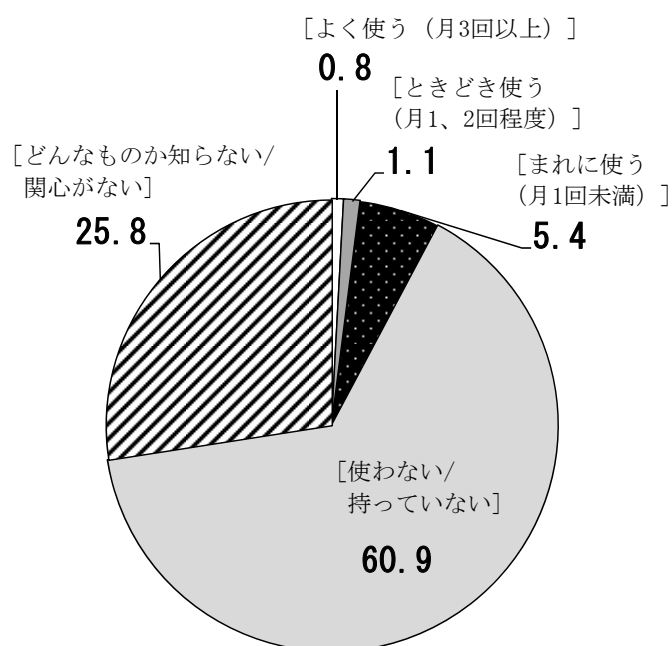
また、J-Debitマークの認知度について尋ねたところ(図表19)、『知っている』^(注3)との回答が約2割となった。

(注1)『使う』は、「よく使う(月3回以上)」、「ときどき使う(月1、2回程度)」、「まれに使う(月1回未満)」の合計。

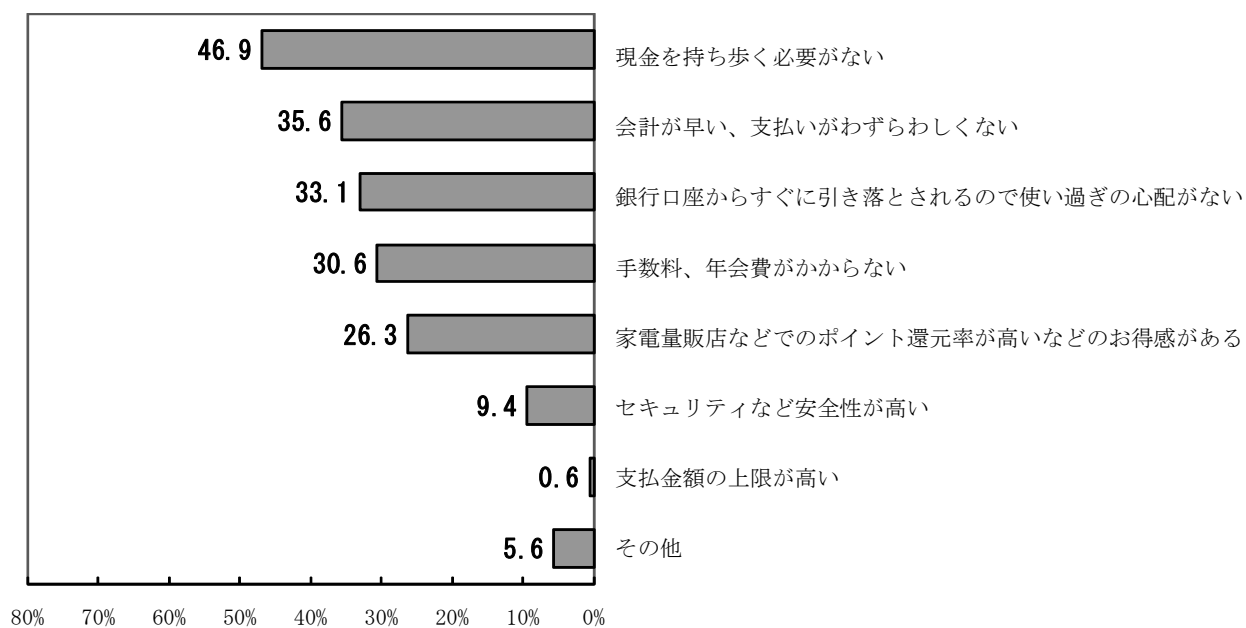
(注2)『使わない』は「使わない／持っていない」と「どんなものか知らない／関心がない」の合計。

(注3)『知っている』は「マーク入りのカードを持っており、マークが入っていることも知っていた」と「マーク入りのカードは持っていないが、マークは知っていた」の合計。

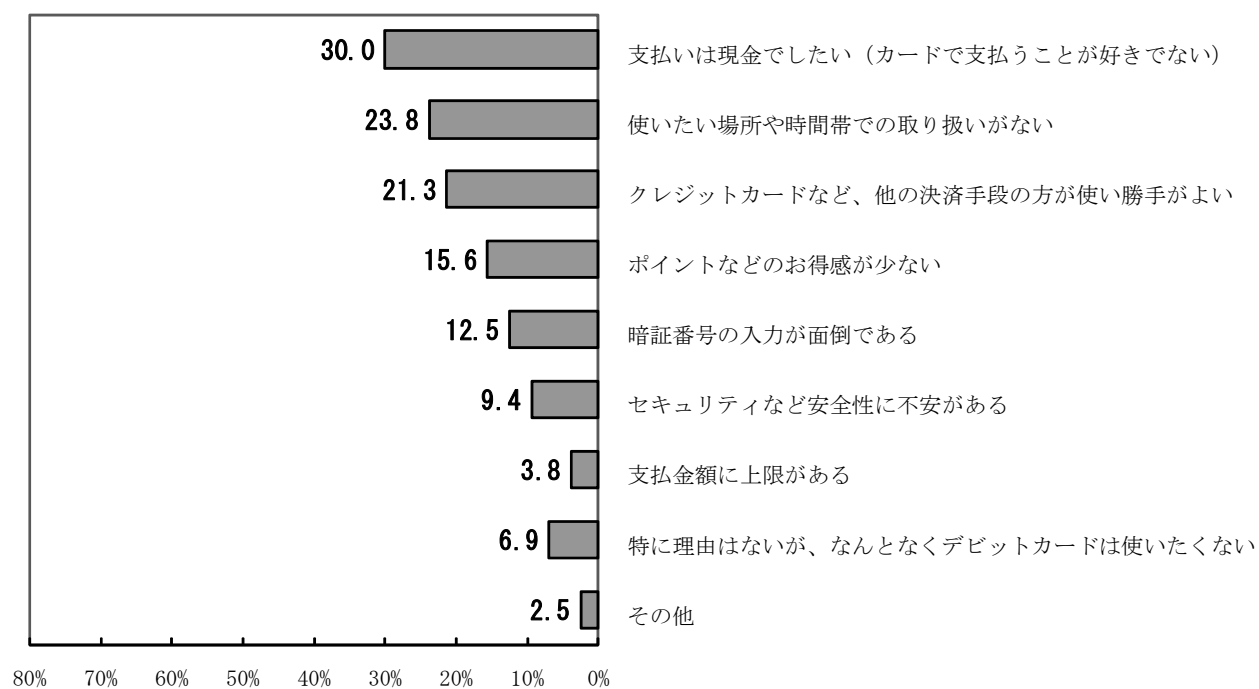
(図表16) デビットカードの利用状況〔Q22〕



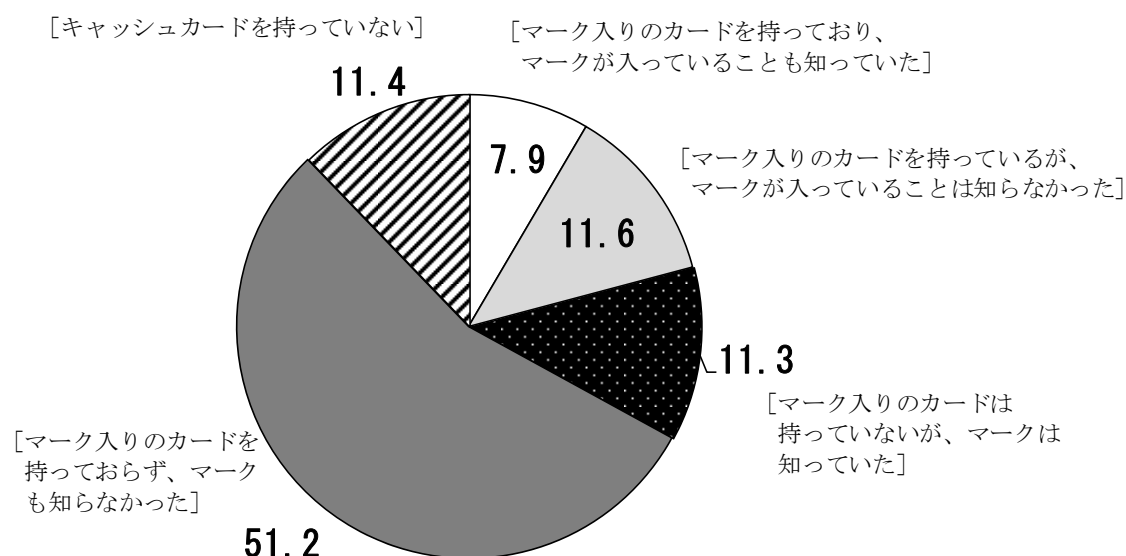
（図表 1 7）デビットカードを使う理由〔Q22-a〕（複数回答）



（図表 1 8）デビットカードを使わない理由〔Q22-b〕（複数回答）



(図表 19) J-Debitマークの認知度〔Q23〕



1-6-3. ポイントやマイレージの利用状況

様々な企業が発行するポイントやマイレージを『使ったり、貯めたりしている』(注)との回答は7割台前半となった(図表20)。

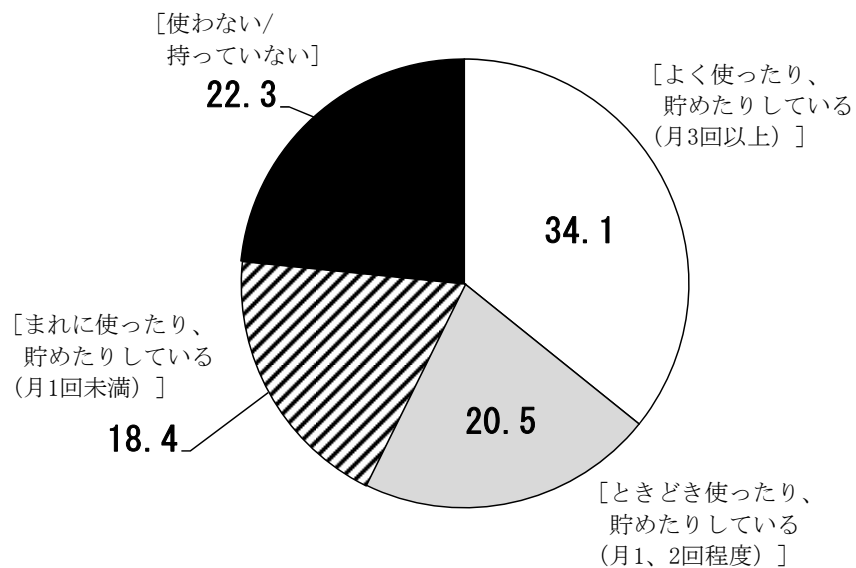
ポイントやマイレージを『使ったり、貯めたりしている』と答えた人に利用しているポイントやマイレージの種類について尋ねたところ(図表21)、「ポイントカード(スーパーマーケット、コンビニ)」との回答が最も多く、次いで「ポイントカード(ドラッグストア<薬局>)」、「ポイントカード(家電量販店)」、「クレジットカード」が多かった。利用しているポイントやマイレージの数を尋ねたところ(図表22)、「～9種類」との回答が8割台前半となった。貯めたポイントやマイレージの使用方法を尋ねたところ(図表23)、「ポイントなどが付与されたお店での値引き」との回答が最も多かった。

ポイントを現金と比較した場合の価値を尋ねたところ(図表24)、「現金と同じ価値がある」、「かなり現金に近い価値がある」との回答の合計が6割台半ばとなった。また、「現金と同じ価値がある」と答えなかった人にその理由について尋ねたところ(図表25)、「有効期限がある」、「使い道が限定されている」、「使い忘れることがある」という回答が多かった。

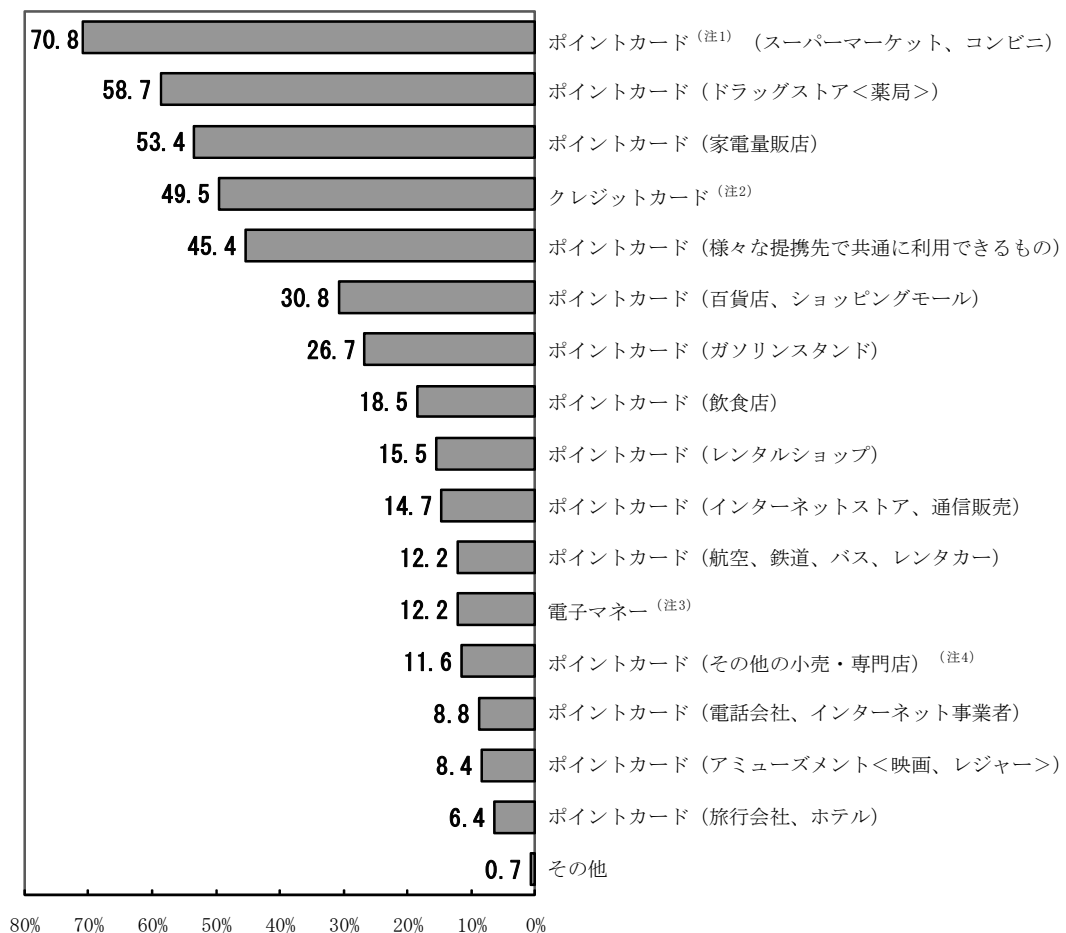
また、ポイントやマイレージを「使わない／持っていない」と答えた人にポイントやマイレージを使わない理由を尋ねたところ(図表26)、「あまりお得感がない」、「保有するカードを増やしたくない」といった回答が多かった。

(注)『使ったり、貯めたりしている』は、「よく使ったり、貯めたりしている(月3回以上)」、「ときどき使ったり、貯めたりしている(月1、2回程度)」、「まれに使ったり、貯めたりしている(月1回未満)」の合計。

(図表 2 0) ポイントやマイレージの利用状況 [Q24]



(図表 2 1) 利用しているポイントやマイレージの種類 [Q24-a] (複数回答)



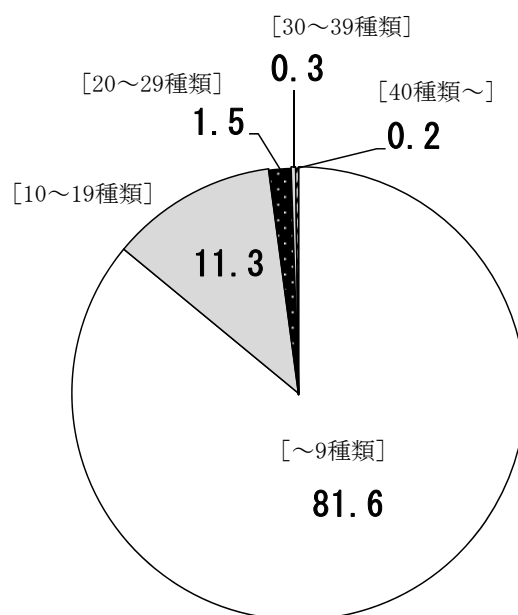
(注1) クレジット・電子マネー機能のないものに限る (他のポイントカードも同様)。

(注2) クレジット機能付きの電子マネー・ポイントカードを含む。

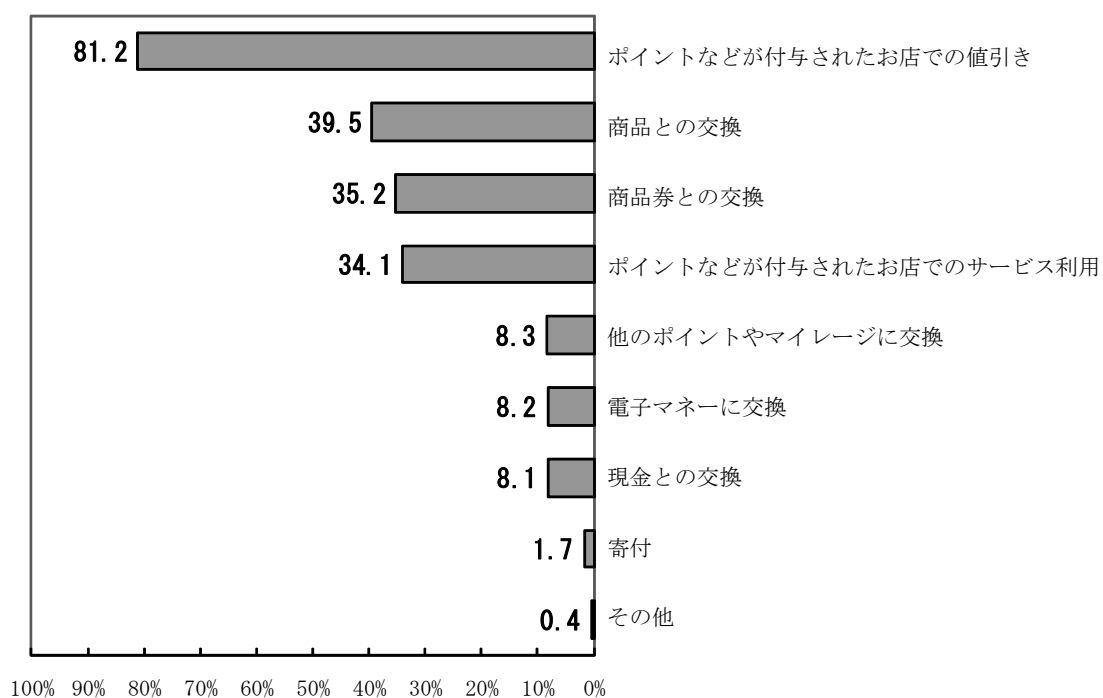
(注3) クレジット機能のないものに限る。

(注4) 「スーパーマーケット、コンビニ」、「ドラッグストア<薬局>」、「ガソリンスタンド」、「家電量販店」、「百貨店、ショッピングモール」および「インターネットストア、通信販売」以外の小売・専門店のポイントカード。

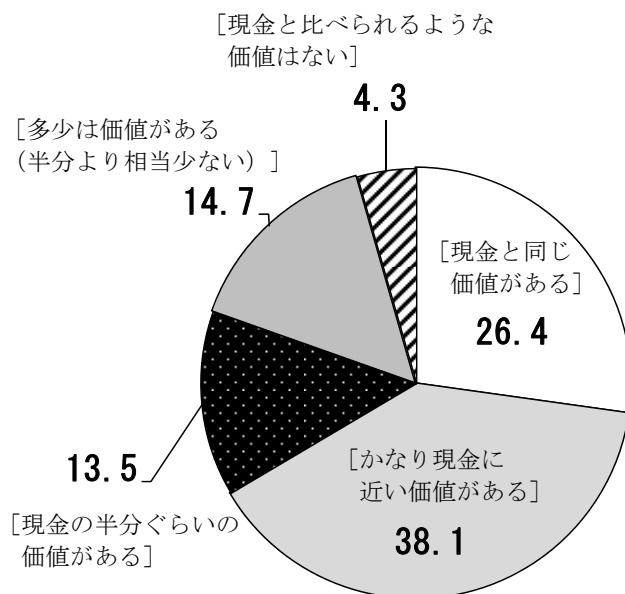
(図表 2 2) 利用しているポイントやマイレージの数〔Q24-b〕



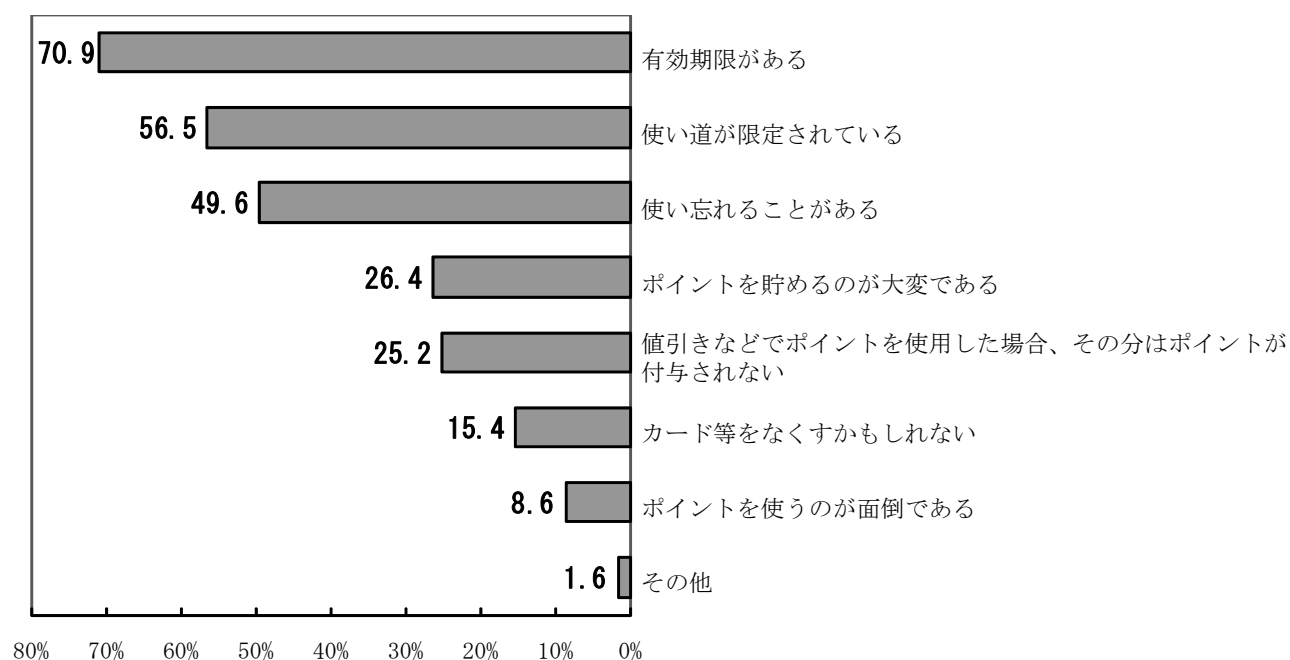
(図表 2 3) 貯めたポイントやマイレージの使用方法〔Q24-c〕(複数回答)



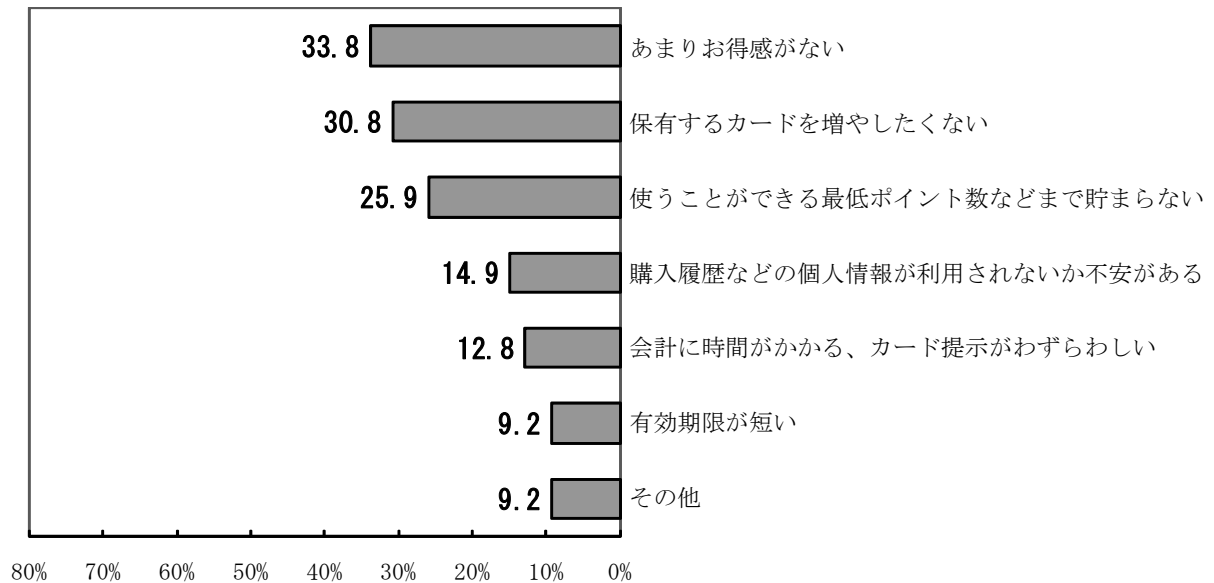
(図表 2 4) ポイントを現金と比較した場合の価値〔Q24-d〕



(図表 2 5) ポイントが「現金と同じ価値がある」と思わない理由〔Q24-e〕
(複数回答)



(図表 2 6) ポイントやマイレージを使わない理由〔Q24-f〕(複数回答)

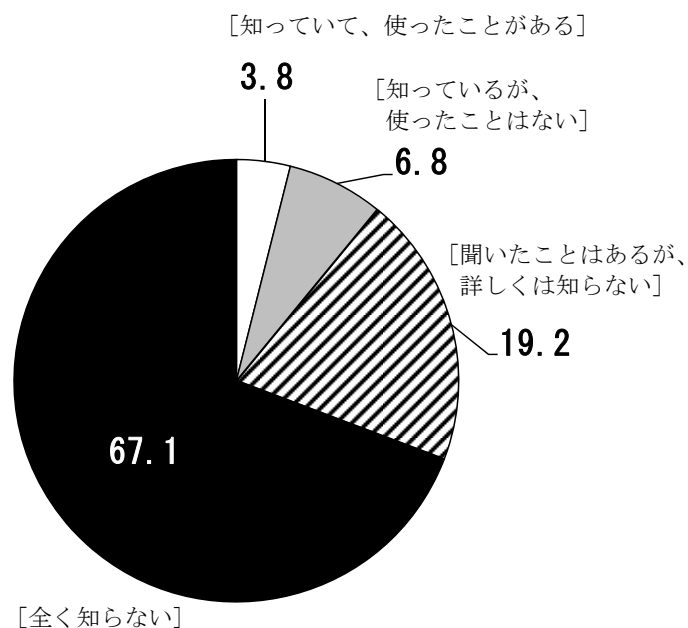


1-6-4. 銀行以外の事業者による少額の送金サービスの認知度

銀行以外の事業者による少額の送金サービスの認知度について尋ねたところ、『知っている』^(注)との回答は約1割となり、「聞いたことはあるが、詳しくは知らない」との回答が2割弱となった。一方、「全く知らない」との回答は6割台後半となった。

(注)『知っている』は「知っていて、使ったことがある」と「知っているが、使ったことはない」の合計。

(図表 2 7) 銀行以外の事業者による少額の送金サービスの認知度〔Q25〕



2. 集計対象標本の属性分布

(構成比：％、母集団対比：％ポイント)

	2012/9月調査 (A)	母集団 ^(注) (B)	母集団対比 (A) - (B)	抽出標本 (参考値)
--	------------------	---------------------------	--------------------	---------------

(性別構成)

男 性	47.2	48.3	▲ 1.1	49.4
女 性	52.8	51.7	1.1	50.6

(年齢別構成)

20～29歳	9.9	13.2	▲ 3.3	12.4
30～39歳	16.4	17.3	▲ 0.9	16.5
40～49歳	17.1	16.2	0.9	17.6
50～59歳	16.3	15.3	1.0	14.5
60～69歳	21.4	17.5	3.9	18.6
70歳以上	18.9	20.4	▲ 1.5	20.5

(地域別構成)

北海道	3.7	4.4	▲ 0.7	4.1
東 北	7.5	7.4	0.1	7.5
関 東	32.5	33.2	▲ 0.7	32.9
北 陸	4.4	4.3	0.1	4.1
中 部	15.3	14.0	1.3	14.3
近 畿	16.2	16.2	0.0	16.5
中 国	5.9	5.9	0.0	6.0
四 国	2.7	3.2	▲ 0.5	3.0
九 州	11.8	11.4	0.4	11.6

(注) 住民基本台帳に記録された2011年3月31日現在の市区町村別人口による。
ただし、2011年3月31日現在のデータが欠損している一部の市区町村については、
2010年3月31日現在のデータを用いた。

3. アンケート調査結果の詳細

「生活意識に関するアンケート調査」(第51回) —— 2012年9月調査 ——

・選択肢ごとに付記した数値は、有効回答者数を100としたときの各選択肢の回答比率(単位%、小数点以下第2位を四捨五入)。
・回答は、特に断りのない限り、択一。
・四捨五入等の関係から、択一回答項目についても、その回答比率の合計は必ずしも100とはならない。
・()内の数値は、特に断りのない限り、前回調査結果(第50回、2012年6月実施)。

Q1. 1年前と比べて、今の景気はどう変わりましたか。

1 良くなった	2.9 (4.5)
2 変わらない	50.7 (51.3)
3 悪くなった	46.0 (44.0)

**Q2. Q1のご回答について、そのようにお考えになるのは、主にどのようなことからですか。
【2つまでの複数回答】**

1 マスコミ報道を通じて	27.5 (31.3)
2 景気関連指標、経済統計をみて	10.9 (12.7)
3 勤め先や自分の店の経営状況から	34.7 (35.2)
4 自分や家族の収入の状況から	53.2 (48.1)
5 商店街、繁華街などの混み具合をみて	25.2 (24.9)
6 その他	4.0 (3.6)

Q3. 現在の景気をどう感じますか。

1 良い	0.0 (0.1)
2 どちらかと言えば、良い	2.0 (2.6)
3 どちらとも言えない	20.4 (20.6)
4 どちらかと言えば、悪い	53.2 (52.4)
5 悪い	24.3 (24.2)

Q4. 1年後の景気は、今と比べてどうなるとお考えですか。

1 良くなる	4.6 (7.8)
2 変わらない	54.3 (58.1)
3 悪くなる	40.7 (33.8)

Q5. 景気の状態を考えたとき、現在の金利水準をどのようにお考えになりますか。

1 金利が低すぎる	52.4 (53.1)
2 適当な水準である	32.7 (32.1)
3 金利が高すぎる	11.8 (11.5)

Q6. 1年前と比べて、あなたの暮らし向きがどう変わったと感じますか。

1 ゆとりが出てきた	3.7 (3.6)
2 どちらとも言えない	47.1 (49.0)
3 ゆとりがなくなってきた	48.9 (47.0)

Q6-a. (Q6で1「ゆとりが出てきた」と答えた方へ)
その理由は次のうちどれですか。【複数回答】

1 給与や事業などの収入が増えたから	54.9 (54.3)
2 利子や配当などの収入が増えたから	2.4 (4.9)
3 不動産の売却などの収入があったから	2.4 (2.5)
4 物価が下がったから	7.3 (8.6)
5 不動産・株式などの資産の価格が上がったから	0.0 (0.0)
6 扶養家族が減ったから	20.7 (19.8)
7 その他	26.8 (21.0)

Q6-b. (Q6で3「ゆとりがなくなってきた」と答えた方へ)
その理由は次のうちどれですか。【複数回答】

1 給与や事業などの収入が減ったから	66.4 (64.1)
2 利子や配当などの収入が減ったから	15.8 (15.8)
3 不動産の購入などの支出があったから	3.7 (3.6)
4 物価が上がったから	30.8 (28.2)
5 不動産・株式などの資産の価格が下がったから	10.5 (11.8)
6 扶養家族が増えたから	7.5 (10.1)
7 その他	18.8 (20.1)

Q7. 1年前と比べて、あなたの世帯の収入はどう変わりましたか。

1 増えた	7.1 (7.5)
2 変わらない	42.3 (47.2)
3 減った	50.1 (45.2)

Q8. 1年後のあなたの世帯の収入は、現在と比べてどうなと思いますか。

1 増える	5.3 (6.4)
2 変わらない	48.2 (52.3)
3 減る	45.8 (41.1)

Q9. 1年前と比べて、あなたの世帯の支出はどう変わりましたか。

1 増えた	32.2 (32.2)
2 変わらない	40.5 (45.1)
3 減った	25.8 (21.7)

Q9-a. (Q9で1「増えた」と答えた方へ)
支出が増えたのはなぜですか。【複数回答】

1 収入が増えたから	6.1 (6.4)
2 将来の収入増が見込まれるから	2.1 (1.1)
3 不動産など実物資産が値上がりしたから	0.8 (0.5)
4 株式や債券などの金融資産が値上がりしたから	0.0 (0.4)
5 住宅など不動産を購入したから	7.8 (4.6)
6 車など耐久消費財を購入したから	21.9 (20.3)
7 扶養家族の増加などに伴う支出があったから	27.7 (29.7)
8 生活関連の物やサービスの値段が上がったから	42.0 (45.1)
9 その他	25.7 (30.0)

Q9-b. (Q9で3「減った」と答えた方へ)
支出が減ったのはなぜですか。【複数回答】

1 収入が減ったから	70.9 (68.3)
2 将来の収入増が見込まれないから	45.5 (45.1)
3 不動産など実物資産が値下がりしたから	4.9 (5.3)
4 株式や債券などの金融資産が値下がりしたから	8.6 (9.3)
5 扶養家族の減少などに伴い支出が減ったから	8.6 (11.1)
6 その他	9.7 (11.1)

Q10-1. Q9の支出のうち、あなたの世帯では、生活費や教育費などの日常的な支出をどうしていますか。

1 増やしている	9.4 (10.0)
2 変えていない	51.7 (53.7)
3 減らしている	37.2 (34.5)

Q10-2. それでは、趣味やレジャーなど選択的な支出をどうしていますか。

1 増やしている	4.1 (4.6)
2 変えていない	34.6 (37.5)
3 減らしている	60.3 (56.9)

Q11. 今後1年間、あなたの世帯では支出をどうされますか。

1 増やす	3.5 (3.2)
2 変えない	40.2 (44.0)
3 減らす	55.7 (52.1)

Q12. 次に「物価」についておうかがいします。

あなたご自身の感じでは、「物価」は1年前と比べてどう変わりましたか
(「物価」とは、あなたが購入される物やサービスの価格全体のことです)。

1 かなり上がった	5.2 (5.9)
2 少し上がった	38.7 (39.9)
3 ほとんど変わらない	44.0 (42.2)
4 少し下がった	10.4 (10.6)
5 かなり下がった	0.9 (0.7)

**Q12-a. (Q12で1または2『上がった』と答えた方へ)
「物価」が上がったことをどのように思いますか。**

1 どちらかと言えば、好ましいことだ	1.5 (2.1)
2 どちらかと言えば、困ったことだ	86.0 (84.6)
3 どちらとも言えない	11.6 (12.4)

**Q12-b. (Q12で4または5『下がった』と答えた方へ)
「物価」が下がったことをどのように思いますか。**

1 どちらかと言えば、好ましいことだ	34.9 (32.4)
2 どちらかと言えば、困ったことだ	30.9 (30.5)
3 どちらとも言えない	32.9 (35.5)

Q13. それでは、1年前に比べ現在の「物価」は何%程度変わったと思いますか。

—— 数値をご記入のうえ、上・下いずれかに○をお願いします。なお、「0%」と思われる方は、記入欄に「0」とご記入下さい。

上がった
 () %
 下がった
 平均値^(注1) : +2.7 (+3.2)
 中央値^(注2) : 0.0 (0.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。

—— 全サンプルの単純平均値は +2.8 (前回調査<2012/6月実施> : +3.3)。

(注2) 回答を数値順に並べた際に中央に位置する値。

- Q14. 1年後の「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。**
- | | |
|-------------|---------------|
| 1 かなり上がる | 9.5 (5.9) |
| 2 少し上がる | 52.3 (50.5) |
| 3 ほとんど変わらない | 31.2 (35.6) |
| 4 少し下がる | 5.2 (6.2) |
| 5 かなり下がる | 0.6 (0.3) |

- Q15. それでは、1年後の「物価」は現在と比べ何%程度変わると思いますか。**
 —— 数値をご記入のうえ、上・下いずれかに○をお願いします。なお、「0%」と思われる方は、記入欄に「0」とご記入下さい。

上がる
 () %
 下がる
 平均値^(注1) : +3.9 (+3.6)
 中央値^(注2) : +3.0 (+2.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。
 —— 全サンプルの単純平均値は +4.0 (前回調査<2012/6月実施> : +3.7)。
 (注2) 回答を数値順に並べた際に中央に位置する値。

- Q16. 5年後の「物価」は、現在と比べるとどうなると思いますか。**
- | | |
|-------------|---------------|
| 1 かなり上がる | 29.9 (19.6) |
| 2 少し上がる | 48.1 (53.9) |
| 3 ほとんど変わらない | 12.7 (17.2) |
| 4 少し下がる | 5.7 (5.7) |
| 5 かなり下がる | 1.3 (1.1) |

- Q17. それでは、5年後の「物価」は現在と比べ毎年、平均何%程度変わると思いますか。**
 —— 数値をご記入のうえ、上・下いずれかに○をお願いします。なお、「0%」と思われる方は、記入欄に「0」とご記入下さい。

上がる
 毎年、平均 () %
 下がる
 平均値^(注1) : +4.4 (+4.0)
 中央値^(注2) : +3.0 (+2.0)

(注1) 極端な値を排除するために上下各々0.5%のサンプルを除いて計算した平均値。
 —— 全サンプルの単純平均値は +4.5 (前回調査<2012/6月実施> : +4.1)。
 (注2) 回答を数値順に並べた際に中央に位置する値。

- Q18. 先行きの土地の価格（地価）はどうなると思いますか。**
- | | |
|---------|---------------|
| 1 上がる | 15.9 (16.8) |
| 2 変わらない | 35.5 (37.3) |
| 3 下がる | 46.9 (43.9) |

- Q19. 長い目で見たとき、日本経済の成長力について、どう思いますか。**
- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 より高い成長が見込める | 2.0 (1.9) |
| 2 現状並みの成長が見込める | 30.0 (32.1) |
| 3 より低い成長しか見込めない | 66.7 (64.5) |

- Q20. これから1年後を見たとき、あなた（またはご家族）は、勤め先での雇用・処遇（給与、ポスト、福利厚生など）に不安を感じますか。**

		うち勤労者 ^(注)
1 あまり感じない	13.5 (13.3)	14.3 (15.2)
2 少し感じる	45.7 (47.7)	45.9 (47.6)
3 かなり感じる	38.2 (36.9)	39.7 (37.0)

(注) 勤労者：会社員・公務員（会社役員を含む）およびパート・アルバイトなど。

以降のQ21～25は家計の決済行動に関する質問です。

(注) 今回特別に調査。なお、3月および9月調査ではその時々的情勢を踏まえながら個別のテーマに関する調査項目を設定しています。

Q21. あなたが日常生活で使っている現金以外の決済手段は何ですか。【複数回答】

1	クレジットカード	57.5
2	デビットカード(注)	7.3
3	プリペイドカード	11.1
4	電子マネー	15.5
5	代金引換	23.8
6	コンビニなどでの収納代行	28.8
7	金融機関窓口やATMからの振込	37.0
8	インターネットバンキング、モバイルバンキングでの振込	9.7
9	金融機関口座からの自動引落	64.5
10	その他	0.2
11	現金以外は使わない	9.3

(注) 買い物等の支払いの際、金融機関で発行されたキャッシュカードを提示し、端末に暗証番号を入力すると、預金口座から支払代金がすぐに引き落とされる仕組みのこと（J-Debit）。J-Debit以外にも、クレジットブランドと提携した同様のサービスがある。

Q22. 普段の買い物やサービスの支払いでデビットカードを使いますか。

1	よく使う(月3回以上)	0.8
2	ときどき使う(月1、2回程度)	1.1
3	まれに使う(月1回未満)	5.4
4	使わない/デビットカードを持っていない	60.9
5	どんなものか知らない/関心がない	25.8

Q22-a. (Q22で1、2または3『使う』と答えた方へ)

支払いにデビットカードを使う理由は何ですか。【複数回答】

1	現金を持ち歩く必要がない	46.9
2	会計が早い、支払いがわずらわしくない	35.6
3	銀行口座からすぐに引き落とされるので使い過ぎの心配がない	33.1
4	手数料、年会費がかからない	30.6
5	セキュリティなど安全性が高い	9.4
6	家電量販店などでのポイント還元率が高いなどのお得感がある	26.3
7	支払金額の上限が高い	0.6
8	その他	5.6

Q22-b. (Q22で1、2または3『使う』と答えた方へ)

支払いにデビットカードを使わない場面があるとしたら、その理由は何ですか。【複数回答】

1	暗証番号の入力が面倒である	12.5
2	使いたい場所や時間帯での取り扱いがない	23.8
3	支払いは現金でしたい(カードで支払うことが好きでない)	30.0
4	クレジットカードなど、他の決済手段の方が使い勝手がよい	21.3
5	ポイントなどのお得感が少ない	15.6
6	支払金額に上限がある	3.8
7	セキュリティなど安全性に不安がある	9.4
8	特に理由はないが、なんとなくデビットカードは使いたくない	6.9
9	その他	2.5

Q23. お手持ちのキャッシュカードの裏面にJ-Debitマーク（ など）が入っていますか。

- | | | |
|---|-------------------------------------|------|
| 1 | マーク入りのカードを持っており、マークが入っていることも知っていた | 7.9 |
| 2 | マーク入りのカードを持っているが、マークが入っていることは知らなかった | 11.6 |
| 3 | マーク入りのカードは持っていないが、マークは知っていた | 11.3 |
| 4 | マーク入りのカードを持っておらず、マークも知らなかった | 51.2 |
| 5 | キャッシュカードを持っていない | 11.4 |

Q24. 様々な企業が発行するポイントやマイレージを使ったり、貯めたりしていますか。

- | | | |
|---|----------------------------|------|
| 1 | よく使ったり、貯めたりしている（月3回以上） | 34.1 |
| 2 | ときどき使ったり、貯めたりしている（月1、2回程度） | 20.5 |
| 3 | まれに使ったり、貯めたりしている（月1回未満） | 18.4 |
| 4 | 使わない/持っていない | 22.3 |

**Q24-a. （Q24で1、2または3『使ったり、貯めたりしている』と答えた方へ）
どのような業種、企業が発行するポイントやマイレージを使ったり、貯めたりしていますか。
【複数回答】**

- | | | |
|----|--|------|
| 1 | クレジットカード（注）
（注）クレジットカード機能付きの電子マネー・ポイントカードを含む。 | 49.5 |
| 2 | 電子マネー（注）
（注）クレジットカード機能のないものに限る。 | 12.2 |
| 3 | ポイントカード（注）（様々な提携先で共通に利用できるもの）
（注）クレジットカード・電子マネー機能のないものに限る。以下16まで同じ。 | 45.4 |
| 4 | ポイントカード（スーパーマーケット、コンビニ） | 70.8 |
| 5 | 〃（ドラッグストア＜薬局＞） | 58.7 |
| 6 | 〃（ガソリンスタンド） | 26.7 |
| 7 | 〃（家電量販店） | 53.4 |
| 8 | 〃（百貨店、ショッピングモール） | 30.8 |
| 9 | 〃（インターネットストア、通信販売） | 14.7 |
| 10 | 〃（4～9以外の小売・専門店） | 11.6 |
| 11 | 〃（飲食店） | 18.5 |
| 12 | 〃（電話会社、インターネット事業者） | 8.8 |
| 13 | 〃（レンタルショップ） | 15.5 |
| 14 | 〃（旅行会社、ホテル） | 6.4 |
| 15 | 〃（航空、鉄道、バス、レンタカー） | 12.2 |
| 16 | 〃（アミューズメント＜映画、レジャー＞） | 8.4 |
| 17 | その他 | 0.7 |

**Q24-b. （Q24で1、2または3『使ったり、貯めたりしている』と答えた方へ）
ポイントやマイレージは何種類くらい使ったり、貯めたりしていますか。**

- | | | |
|---|---------|------|
| 1 | ～9種類 | 81.6 |
| 2 | 10～19種類 | 11.3 |
| 3 | 20～29種類 | 1.5 |
| 4 | 30～39種類 | 0.3 |
| 5 | 40種類～ | 0.2 |

Q24-c. (Q24で1、2または3『使ったり、貯めたりしている』と答えた方へ)
貯めたポイントやマイレージはどのように使いますか(どのように使ったことがありますか)。
覚えているものをすべてお答え下さい。【複数回答】

1 ポイントなどが付与されたお店での値引き	81.2
2 ポイントなどが付与されたお店でのサービス利用	34.1
3 商品との交換	39.5
4 商品券との交換	35.2
5 現金との交換	8.1
6 他のポイントやマイレージに交換	8.3
7 電子マネーに交換	8.2
8 寄付	1.7
9 その他	0.4

Q24-d. (Q24で1、2または3『使ったり、貯めたりしている』と答えた方へ)
一番よく使う・貯めているポイントサービスについての質問です。
ポイントを現金と比べた場合の価値はどれぐらいありますか。例えば1,000円分の値引きができるポイントと現金1,000円を比較した時に、どのように感じますか。あなたのお気持ちに最も近いものを1つだけお聞かせ下さい。

1 現金と同じ価値がある	26.4
2 かなり現金に近い価値がある	38.1
3 現金の半分ぐらいの価値がある	13.5
4 多少は価値がある(半分より相当少ない)	14.7
5 現金と比べられるような価値はない	4.3

Q24-e. (Q24-dで1「現金と同じ価値がある」以外と答えた方へ)
「現金と同じ価値がある」と思わない理由をお聞かせ下さい。【複数回答】

1 有効期限がある	70.9
2 使い忘れることがある	49.6
3 カード等をなくすかもしれない	15.4
4 使い道が限定されている	56.5
5 ポイントを使うのが面倒である	8.6
6 ポイントを貯めるのが大変である	26.4
7 値引きなどでポイントを使用した場合、その分はポイントが付与されない	25.2
8 その他	1.6

Q24-f. (Q24で4「使わない/持っていない」と答えた方へ)
ポイントやマイレージを使わない理由は何ですか。【複数回答】

1 有効期限が短い	9.2
2 使うことができる最低ポイント数などまで貯まらない	25.9
3 保有するカードを増やしたくない	30.8
4 会計に時間がかかる、カード提示がわずらわしい	12.8
5 購入履歴などの個人情報を利用されないか不安がある	14.9
6 あまりお得感がない	33.8
7 その他	9.2

Q25. 2010年4月から新しい法律により、銀行以外の事業者が少額の送金サービスを提供できるようになりました。こうした事業者やその送金サービスを知っていますか。

1 知っていて、使ったことがある	3.8
2 知っているが、使ったことはない	6.8
3 聞いたことはあるが、詳しくは知らない	19.2
4 全く知らない	67.1

最後に、あなたご自身のことやご家族のことについて全員にお尋ねします。立ち入ったことも含まれていますが、調査結果を統計的に分析するために欠かすことができませんので、ご理解のうえ、ご回答のほどお願いいたします。

Q26. あなたの性別は次のどちらですか。

- | | | |
|---|-----|---------------|
| 1 | 男 性 | 47.2 (47.3) |
| 2 | 女 性 | 52.8 (52.7) |

Q27. あなたの年齢（満年齢）は次のどれにあてはまりますか。

- | | | |
|---|--------|---------------|
| 1 | 20～29歳 | 9.9 (11.2) |
| 2 | 30～39歳 | 16.4 (16.3) |
| 3 | 40～49歳 | 17.1 (16.2) |
| 4 | 50～59歳 | 16.3 (17.2) |
| 5 | 60～69歳 | 21.4 (20.8) |
| 6 | 70歳以上 | 18.9 (18.2) |

Q28. あなたのご職業は次のどれにあてはまりますか。

- | | | |
|---|---------------------------|---------------|
| 1 | 農林漁業 | 1.4 (2.6) |
| 2 | 自営業・自由業 | 9.5 (9.6) |
| 3 | 常雇（会社員・公務員など＜会社役員を含む＞） | 33.7 (35.2) |
| 4 | 臨時・日雇（パート・アルバイト） | 16.7 (15.9) |
| 5 | 上記1～4以外（主婦、学生、年金生活者、無職など） | 37.9 (36.3) |

Q29. あなたご自身および配偶者の昨年1年間の合計収入（税込）は、次のどの区分に入りますか。ただし、退職金、義援金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めて下さい。

- | | | |
|---|-----------------|---------------|
| 1 | 1円～300万円未満 | 38.4 (37.7) |
| 2 | 300万円～500万円未満 | 31.8 (29.9) |
| 3 | 500万円～1,000万円未満 | 21.2 (22.6) |
| 4 | 1,000万円以上 | 4.4 (5.4) |
| 5 | 収入はない | 3.2 (2.9) |

Q30. 現在一緒に住んでいるご家族の構成は次のどれにあてはまりますか。

- | | | |
|---|-----------------------------|---------------|
| 1 | 単身世帯（一人暮らし） | 10.0 (11.7) |
| 2 | 1世代世帯（夫婦のみ） | 27.0 (25.8) |
| 3 | 2世代世帯（親と子供の世帯） | 49.4 (48.0) |
| 4 | 3世代世帯（祖父母と親と子の世帯） | 11.1 (11.3) |
| 5 | その他の世帯（兄弟姉妹のみ、友人同士、祖父母と孫など） | 1.9 (2.0) |

日本銀行の政策や活動について、ご意見やご要望などがありましたら、ご自由にお書き下さい。

- | | | |
|---|------|---------------|
| 1 | 記入あり | 15.9 (18.9) |
| 2 | 記入なし | 84.1 (81.1) |